

二瀬ダム見てんべツアー(二瀬ダム見学会) ～ ツアーレポート ～



①まずログハウスにて職員より、二瀬ダムの概要を説明中。皆さんとても真剣です。



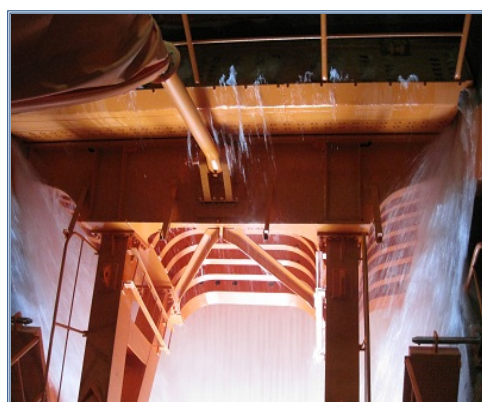
②28日は雨が降ることもありましたが、見学会の間は快晴のまま実施することができました。



③ダムの中にて詳しい設備の説明。
二瀬ダムの水力発電は年間で一般家庭約1600戸分だそうです。



④放流前の様子。これから始まる放流に期待が高まります。



⑤二瀬見学会の目玉。コンジットゲートからの放流を見学しました。普段の生活では見ることのできない、約500トンの水が勢いよく流れる様子は、まさに滝！
(※放流は点検に合わせて実施しています。)



⑥ハウエル・バンガー・バルブ本体を見学。ここは放流すると水浸しになる場所です。見ることもなかなかできないので貴重な経験です。



⑦監査路を通過してダムから出ます。室温9度のひんやりとした監査路は木枠で型どられたコンクリートの壁になっています。



⑧ダム左岸にて解散。気温は28度くらいでしたが、ダムから出ると外の暑さを改めて感じます。

二瀬ダム見てんべツアーにご参加いただき、ありがとうございます。
私たちが生活していく中では、なかなか知る機会のないダムの働きについて、この見学会を通して、少しでもなにかを感じていただけたのなら幸いです。
今回お越しになれなかった方、次回開催の際は是非二瀬ダム見学会にご参加いただければと思います。